

老舗花火店による国産最高級品・【日本一高級な】手持ち花火セット 大人のための花火セット 「花火十二単(じゅうにひとえ)」 新発売

昭和21年、戦後間もなく花火卸売業として創業した、有限会社佐野花火店(岡崎市柱町/代表:佐野和子)は、産地問屋の強みを活かし、腕の確かな日本の職人たちの技術による最高品質の国産手持ち花火セット「花火十二単(500セット数量限定)」を10,000円(税抜)で販売開始します。外国製品では出せない色鮮やかな発色と、約15倍長持ちする高品質な国産花火の魅力を詰め込みました。贈答品やグラмпピングや旅行など、大人の上質な余暇時間を提案します。



【ポイント1】輸入花火にはない鮮やかな発色。15倍長持ち。五感に訴える国産花火の魅力

安価な輸入花火にはない、国産ならではの魅力で、日本の夏の良さを改めて感じてもらえます。鮮やかで艶やかな発色と、長時間じっくりと楽しめる大人好みの、上質な時間をご提供します。

- ・赤色や黄色、青色などの発色が鮮やか
- ・火花に艶やかさ、輝きがある
- ・詰める火薬の量が多く、長く花火が楽しめる(輸入品約10秒、国産品「最長」150秒)
- ・音は優しく、にぎやかに楽しむというより、おだやかに堪能できる

【ポイント2】職人が手作りした、1本1本名前の異なる9種類12本の手持ち花火

職人が手作りした、炎の色、形、表情などが異なる9種12本の手持ち花火をひとつにした贅沢なセットです。一本一本異なる名前から、どんな花火かを想像していただくのも一興です。

なお、1セット10,000円(税抜)は、手持ち花火としては日本一高額な商品となります(当社調べ)。

<商品概要>「花火十二単」12本セット(手持ち花火8種+線香花火4本) +和蠟燭・蠟燭台+ごみ袋

- 1) 太公望…釣りのように火薬側を下に垂らして楽しむ
- 2) 閃光舞…明るい火花がチカチカと不規則に点滅
- 3) 極み小町…線香花火の牡丹を大きくした、活発な花火
- 4) 華小町…枝垂桜のように静かに火花が舞い散る品のある花火
- 5) 八千代…燃焼時間約150秒の日本一長い花火
- 6) 銀滝…滝のように淀みなく流れ落ちる火花が美しい
- 7) 色彩火球…すすき状の火花に、色とりどりの火の玉が不規則に噴出
- 8) 変幻花…20回火花の色が変化する、日本一変色する花火
- 9) 牡丹桜…岡崎産の線香花火



【ポイント3】大切な時間を彩る輝き。金婚式や銀婚式など、お祝いの席に。大人の余暇に。

手持ち花火の素材にもこだわった見た目も贅沢な手持ち花火は、粋なお祝いの贈答品としてぴったり。同梱のろうそくにもこだわり、地元岡崎の和蠟燭職人:磯部亮次氏の和ろうそく「檣蠟(はぜろう)の小丸」を採用。

開封⇒着火⇒鑑賞すべての工程を楽しんでいただける花火は、旅先での余暇に華やぎを演出します。

「和ろうそく」とは

石油が原料のいわゆるキャンドルや市販品ろうそくとは異なり、ハゼの実からとれる植物由来のろうを使用。この燻蝟を 100%使用した手造り和ろうそくは、1. 煤が少ない 2. 燻垂れをしない 3. 風に強く消えにくい 4. 最後まで完全燃焼する という特徴があります。日本にしか無い原材料を使用し、日本古来の製造方法によりつくられたろうそくは、暖かい暖色系の炎の色と、その揺らめきが特徴。

「磯部ろうそく店」磯部亮次氏とは

岡崎で 300 年以上の歴史を持つ老舗の 9 代目店主。昔からの素材と製法にこだわり制作を続ける一方、産地巡りや同業種間のネットワーク構築など、業界全体の未来のために尽力。平成 19 年、岡崎で作られる和ろうそくは、「三州岡崎和燻蝟」として、国から愛知県の地域資源に認められた。

▼今後の展開

高級旅館やホテル、百貨店、セレクトショップ、リゾートホテル、結婚式場、仏壇屋などを販路として想定しています。プレミアムな花火なので 500 セット限定での発売としています。

第二段としては、よりコンパクトに手軽に遊べるプレミアムアソートを計画し、より広く国産花火の良さを皆様に伝えていきたいと思っています。

▼（背景）レジャーの多様化と安価な輸入品による、花火業界の縮小

岡崎市と花火の歴史はとても古く、天正の頃、南蛮人によって伝えられ、当初は軍事用として使用されていました。天下統一後、徳川家康が三河の若者で組織された鉄砲隊に花火作りを命じたことが、「三河花火」発祥の由来とされています。その後、打ち上げ花火や金魚花火などで、明治から昭和初期にかけて全国的に三河花火の名を広め、伝統的な産業となりました。

今では、西三河地方の花火生産量は全国生産の約 16%を占め、特に玩具花火は全国3割以上のシェアを占めています。そして、全国の流通量の大半が、三河の花火問屋を経由して取り引きされています。

しかし現在は、打ち上げ花火中心から玩具花火中心へと移行をしており、消費期間が7～8月に集中するため売れ行きが天候や気温に左右されるようになりました。最近では、花火以外の娯楽品やレジャー用品の豊富さから花火消費額が減っており、花火業界全体が縮小傾向にあります。安価な輸入製品との競合という問題も抱えており、年々売上が下がっています。一方で、公園や砂浜での花火規制があり、手持ち花火をやったことないという子どもも増えてきています。

▼取材先

有限会社佐野花火店 代表/佐野和子

【本社】住所：愛知県岡崎市柱町福部池 8 番地 電話：0564-51-4382

【配送センター】住所：愛知県岡崎市美合町石塚 10-1 電話：0564-53-4638

E-mail/info@sanohanabiten.com

URL <http://sanohanabiten.com>

●お問い合わせ先：岡崎ビジネスサポートセンター OKa-Biz

岡崎市康生通西 4 丁目 71 番地 岡崎市図書館交流プラザ・りぶら 2F

Tel : 0564-26-2231 Mail : info@oka-biz.net URL : <http://www.oka-biz.net>

担当：秋元・武田（水・日曜日を除く /9:30～17:30）